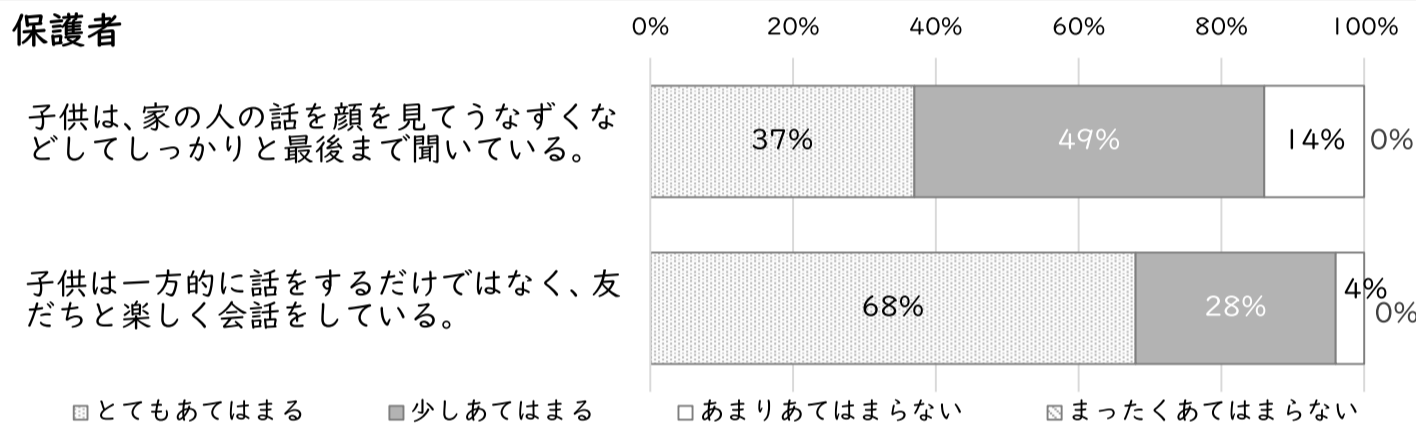
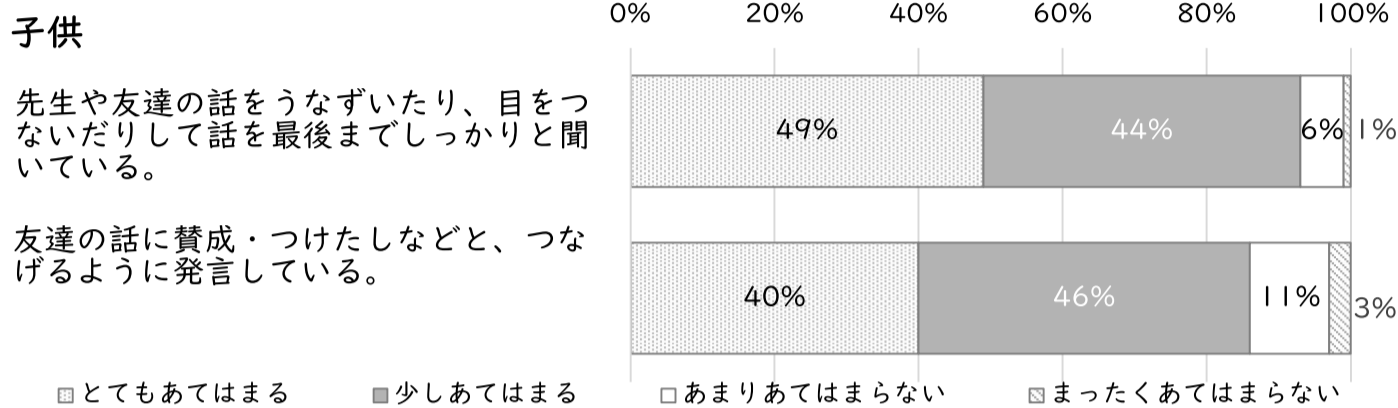


アクションプランだより -1学期-

1学期は、アクションプランのアンケートにご協力いただき、ありがとうございました。結果をまとめましたので、ご覧ください。
「確かな学力」「豊かな心の育成」について、ぜひご家庭でも、今後どのように取り組んでいけばよいかなどを話し合い、子供たちによりよい習慣が身に付くように、ご協力をお願いいたします。

アクションプラン1 「確かな学力」

<達成目標>
学級力アンケート「聞く姿勢」「つながり」で各学級が80%を目指す。

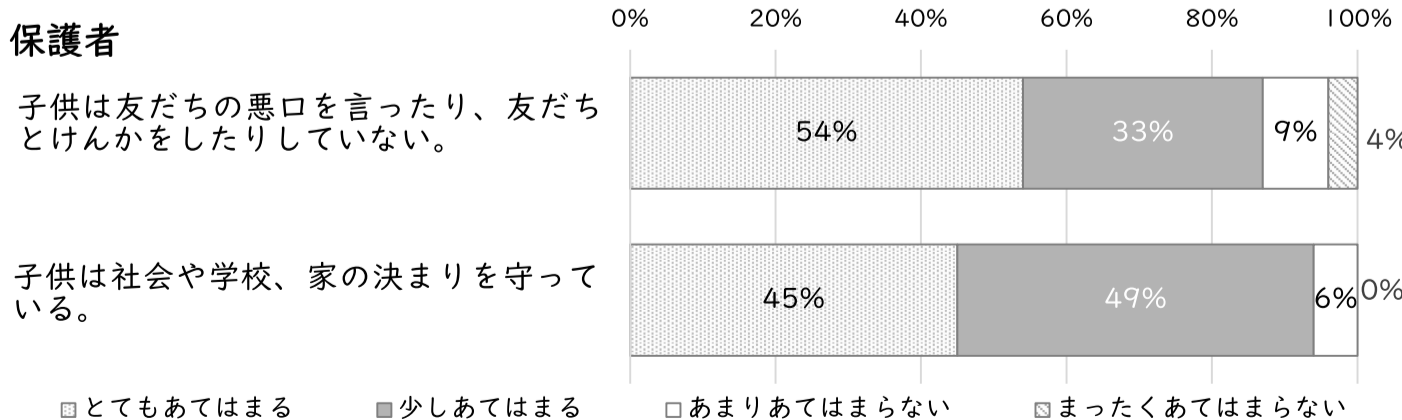
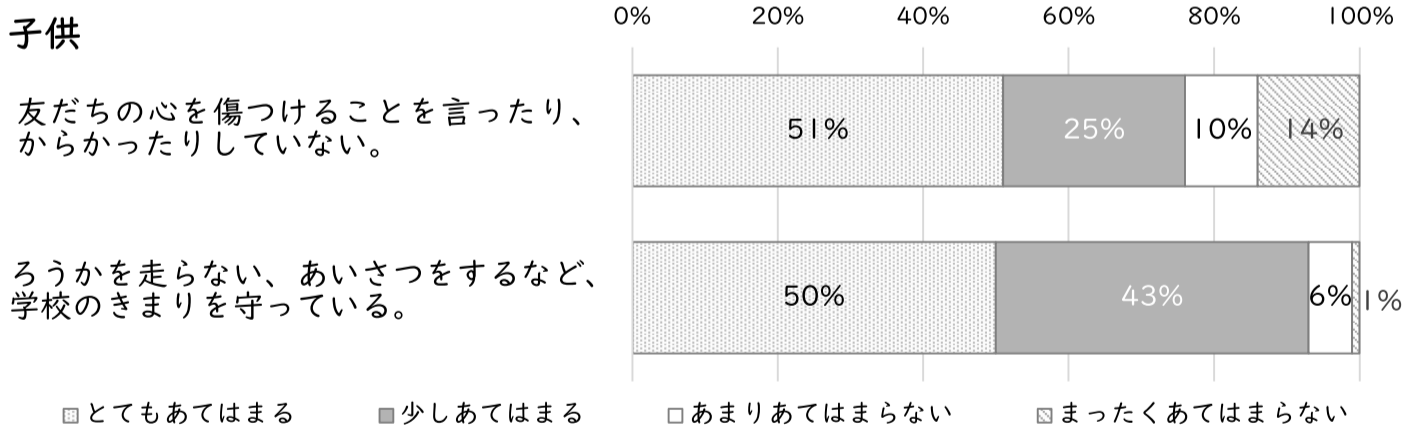


「聞く姿勢」について、「人の話をうなずいたり、目をつないだりして最後までしっかりと聞いている」の項目では、子供と保護者の「とてもあてはまる」「少しあてはまる」という評価が合わせて80%を越えている。今後も学校や家庭において、「話の聞き方、姿勢」について、この評価が維持できるように子供たちに伝えていく必要がある。

学校では、定期的に学級力アンケートをとり、その結果を基に、自分の「聞き方」を振り返り、「相手の方に体を向け、目をつないで話を聞く」など具体的な目標を設定したり、授業では必要感のあるペアやグループでの話し合いの場を多く設けたりしていく。また、授業だけでなく、朝学習や学級活動の時間に「サイコロトーク」等で気軽に話したり、ミニゲームを通して教室の多くの友達と関わり合ったりしていくことで、子供たちは対話する楽しさや話を聞く必要性等を感じていくことになる。これからも、学年の実態に合わせ、対話タイムの内容やミニゲームを工夫し、子供たちが相互理解、相互に信頼し合える学級となるように、各担任、学年間で努めていきたい。「聞く姿勢」や「対話力」を高めることにより、今後、さらに多様な考えを聞き、自分なりに必要な情報を整理したり、自分の知り得た情報を友達と共有したりすることは、確かな学力を身に付けることにつながると考える。

アクションプラン2 「豊かな心の育成」

<達成目標>
学級力アンケート「尊重」「生活」で各学級が80%を目指す。



「尊重」については、「友達の悪口をいったりけんかをしたりしていない」という保護者の評価が87%と高くなっている一方、児童の評価では目標である80%には達していない。各学級の学級力アンケートの結果を基に、各学級の課題を見付け、新しい目標を設定する。

1学期から、学級活動や帰りの会での「よいところ見付け」「ほめほめタイム」等を通し、友達のよいところを目を向けようとする活動を始めた。互いに尊重する意識が高まりつつあるが、今後、さらに学校全体で子供の意識の向上を図っていきたい。効果のあった取組を他の学級や学年と共有したり、取り組んだ感想を交流したりしていきたいと考える。学級や学年間の雰囲気や大切し、子供たちが安心して過ごせるようにする。そして、学校行事や委員会、クラブ活動、縦割り掃除等の常時活動、また、道徳科の授業を通してなど、子供たちの豊かな心の育成につなげていきたい。

「生活」の項目については、児童、保護者とも決まりを守っているという回答が90%を超えている。学校でも決まりを守る意義を引き続き子供たちに伝えていく。子供たちにとって学級や学校が安心できる場であるように、また子供の公共心が高まるように取組を続けていく必要がある。